

令和6年9月市議会建設水道委員会資料

第80号議案 令和6年度長崎市一般会計補正予算（第3号）

目 次	ページ
【8款 土木費 1項 土木管理費】	
2目 建築指導費	
〔歳出補正〕	
宅地のがけ災害対策費補助金	2～5
【補助】耐震化推進事業費補助金	
要緊急安全確認大規模建築物	6～10

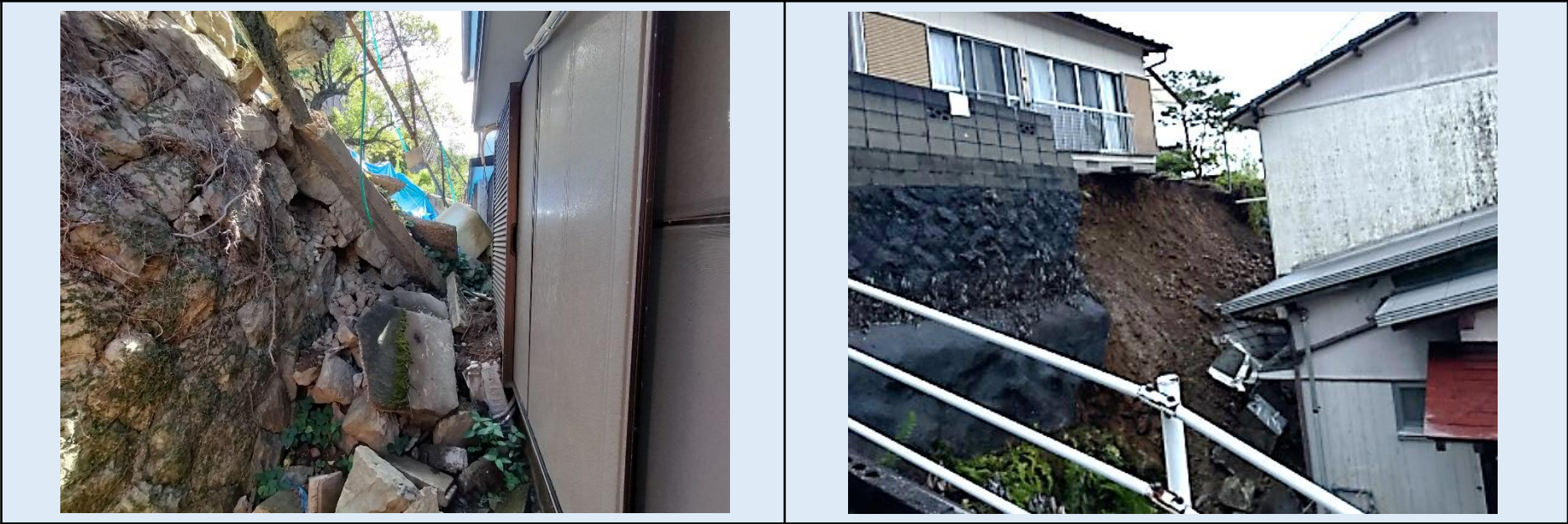
建 築 部
令和6年9月

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
30～31	8 土木費	1 土木管理費	2 建築指導費	1-1	宅地のがけ災害対策費補助金	千円 22,000

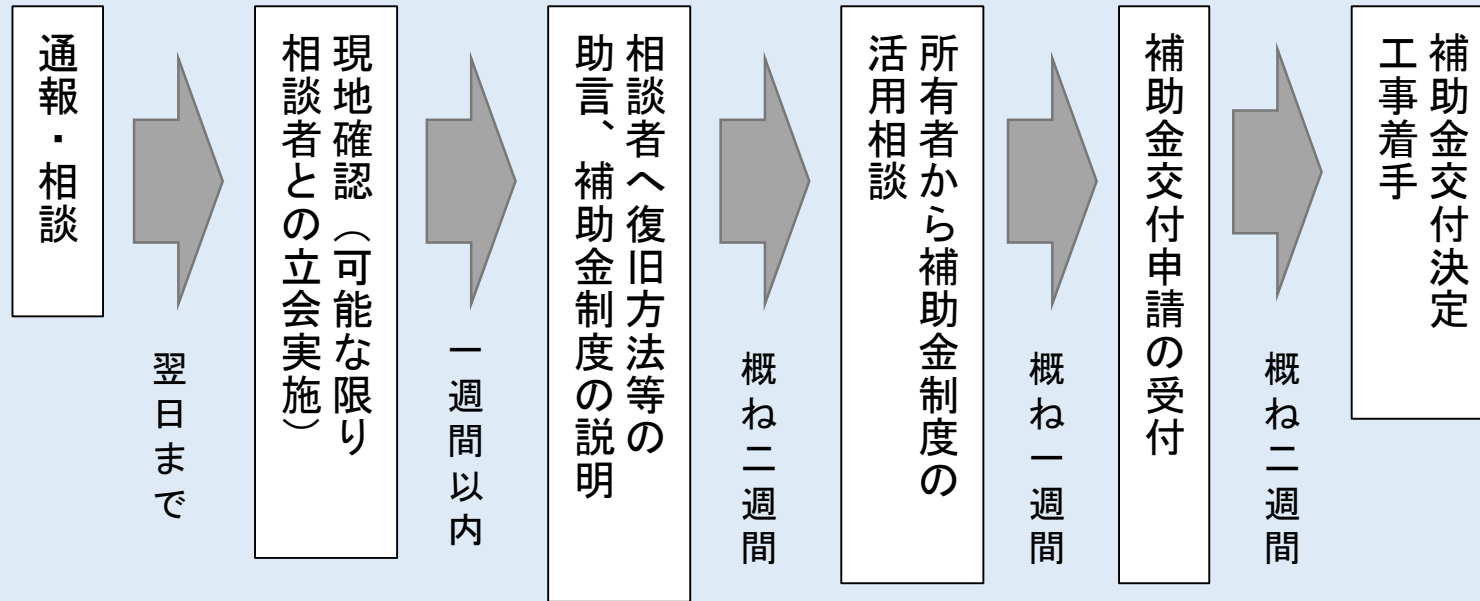
1 事業概要

梅雨による大雨の影響により、個人が所有する宅地等において想定を上回る数のがけ崩れが発生し、隣接家屋等への被害拡大の恐れがあることから、崩壊したがけの早期復旧を促し、市民の安全・安心な生活環境を確保するため、その対策工事に要する費用の一部を助成する予算を増額補正するもの。

■崩壊したがけの一例



■ 宅地のがけ災害の相談への対応の流れ



■ 6月～7月の降水量 （出典：気象庁 長崎地方気象台）

	R2	R3	R4	R5	R6
最大24時間降雨量130mm以上を 記録した日数	5日	0日	0日	0日	3日

令和2年度は7月の豪雨により増額補正

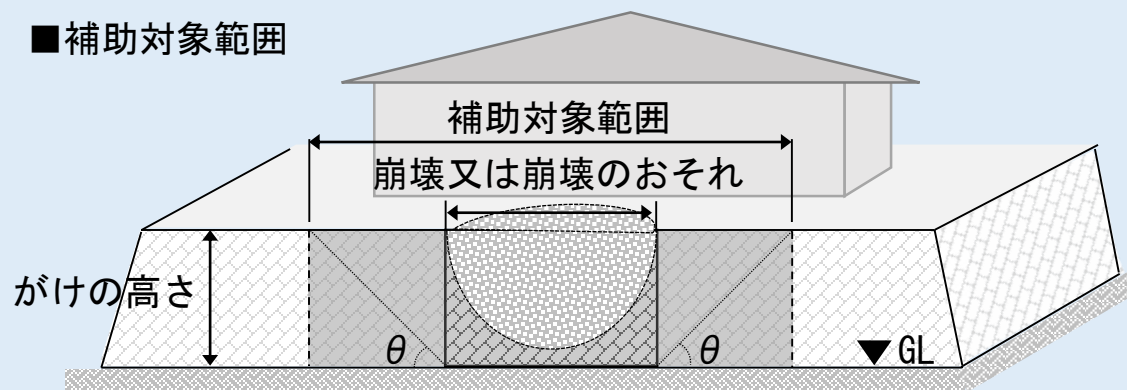
2 事業内容

(1) 災害対策工事費に係る助成【単独】

ア 対 象：次のいずれにも該当するもの

- ・ 個人が所有する宅地等のがけであること
- ・ 崩壊した部分又は崩壊のおそれがある部分であること ※その両側の一定範囲を含む
- ・ 第三者（第三者が居住している建築物や道路、公園）に被害が及んでいる又は被害が及ぶおそれがあること

■補助対象範囲



■のり面の安定勾配（ θ ）

（宅地造成等規制法施行令に準拠）

がけの垂直高さ（h）	のり面の安定勾配（ θ ）
5 m以内	45度
5 m超	35度

イ 対象区域：市内全域

ウ 助成額：災害対策工事費の1/3（上限：2,000千円）

エ 実績

令和6年8月末現在

年 度	H27～R3	R 4	R 5	R 6	計
崩壊したがけの 復旧工事件数	96件	13件	13件	9件	131件
崩壊のおそれがある がけの防災工事件数	29件	12件	9件	11件	61件
計	125件	25件	22件	20件	192件

3 事業費内訳

区 分	当初予算①	補正予算②	補正後 (①+②)
件 数	3 0 件	1 6 件	4 6 件
内 容	復旧工事 2 0 件 防災工事 1 0 件	復旧工事 1 6 件 (内容) 令和6年6月から7月の がけ崩れへの対応	復旧工事 3 6 件 防災工事 1 0 件
事業費	2 8, 0 0 0 千円	2 2, 0 0 0 千円	5 0, 0 0 0 千円

4 財源内訳

区分	総事業費 ①	予算計上額 ②	財 源 内 訳			申請者 負担額 ①－②
			国庫支出金	県支出金	一般財源	
当初予算	千円 8 4, 0 0 0	千円 2 8, 0 0 0	千円 —	千円 —	千円 2 8, 0 0 0	千円 5 6, 0 0 0
9月補正	6 6, 0 0 0	2 2, 0 0 0	—	—	2 2, 0 0 0	4 4, 0 0 0
補正後	1 5 0, 0 0 0	5 0, 0 0 0	—	—	5 0, 0 0 0	1 0 0, 0 0 0

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
30～31	8 土木費	1 土木管理費	2 建築指導費	2-1	【補助】耐震化推進事業費 補助金 要緊急安全確認大規模建築物	千円 13,741

1 事業概要

地震による建築物の倒壊等を防止し、被害の軽減を図り、安全で快適な住まいとまちを作るため、国の地域防災拠点建築物整備緊急促進事業補助金等を活用し、多数の者が利用する民間の大規模な建築物である要緊急安全確認大規模建築物の建替事業に伴う除却工事に要する費用の一部を助成するもの。

令和6年1月の能登半島地震発生後も、日向灘の地震など大規模な地震が発生しており、要緊急安全確認大規模建築物の所有者と耐震化に向けた協議を進めてきた結果、所有者から建築物の早期解消を図りたいとの意向があり、地震に対する安全性確保が早期に実現できることから補正を行うもの。

2 これまでの経緯

H7年 阪神・淡路大震災を踏まえ、耐震改修促進法の制定

H20年 長崎市耐震改修促進計画を策定
(多数の者が利用する建築物の耐震化率 目標95%)

H25年 耐震改修促進法の改正（耐震診断の義務化）

H29年 耐震診断の結果公表（民間23棟）

継続した耐震化に係る協議・指導・助言

外観：TG浜町ビル（旧S東美）



3 事業内容

耐震改修工事費に係る助成【補助】

- (1) 対 象：耐震診断の結果、「危険」と判断された建築物の除却
 (2) 助成額：改修工事費の44.83%（面積による補助対象限度額あり）

補助金			事業者負担
国	県	市	
33.33%	5.75%	5.75%	55.17%
44.83%			

- (3) 予 定：令和6年度 1件【TG浜町ビル】

4 事業費内訳

（単位：千円）

対象建物	年度	進捗率	総事業費①	補助額② (①×269/600)	負担割合 (②×補助率)			事業者負担額 (①-②)
					国 (200/269) ③	県 (69/538) ④	市 (69/538) (②-③-④)	
TG浜町ビル	R6	12.36%	30,651	13,741	10,217	1,762	1,762	16,910
	R7	87.64%	217,177	97,367	72,392	12,487	12,488	119,810
	合計	100%	247,828	111,108	82,609	14,249	14,250	136,720

5 財源内訳

区分	総事業費 ①	予算計上額 ②	財 源 内 訳			事業者負担額 ①-②
			国庫支出金	県支出金	一般財源	
当初予算	千円 0	千円 0	千円 0	千円 0	千円 0	千円 0
9月補正	30,651	13,741	10,217	1,762	1,762	16,910
補正後	30,651	13,741	10,217	1,762	1,762	16,910
〔 負担割合 〕		44.83%	33.33%	5.75%	5.75%	55.17%

6 スケジュール



民間の要緊急安全確認大規模建築物一覧（令和7年3月見込）
耐震診断義務付け対象建築物（計23棟）

2 3 棟	耐震性なし						
	5 棟 (21.8%)	番号	名称	用途	耐震改修工事（予定）		備考
					工事種別	実施時期	
		1	三菱電機株式会社 丸尾工場 第1工場	工 場 (危険物貯蔵施設)	改修	平成30～令和9年度	工事中
		2	TG浜町ビル	物販店舗	建替え	除却工事 令和6～7年度	建物除却後、 同敷地に建替え予定
		3	ラッキーボウルビル	ボーリング場	改修	未定	工事未定 H28年度改修設計済
		4	浜屋百貨店	物販店舗	建替え又は改修	未定	工事未定 再開発協議中
		5	長崎につしょうかん1号館	ホテル	改修	未定	工事未定

2 3 棟	耐震性あり ※解体済を含む 18棟 (78.2%)		番号	名称	用途	完了年度
		耐震 改修 済	1	長崎信愛幼稚園	幼稚園	平成22年度
			2	長崎大学病院 本棟	病院	平成23年度
			3	(社医) 長崎記念病院 西棟	病院	平成23年度
			4	長崎南山認定こども園 園舎	幼稚園・保育所	平成25年度
			5	聖フランシスコ病院 本館棟	病院	平成25年度
			6	ANAクラウンプラザホテル長崎グラバーヒル	ホテル	平成29年度
			7	長崎ホテル清風	ホテル	平成29年度
			8	医療法人稲仁会 三原台病院	病院	平成29年度
			9	稲佐山観光ホテル 本館	ホテル	平成29年度
			10	築町パーキングビル	自動車車庫	平成30年度
			11	ホテルニュータnda	ホテル	令和元年度
			12	長崎自動車(株) 本社ビル	物販店舗	令和元年度
			13	精道三川台小学校 校舎棟	小学校	令和元年度
			14	矢太樓A棟 (南館)	ホテル	令和2年度
		除却 済	15	イオン銅座店	物販店舗	平成30年度
			16	日本赤十字社長崎原爆病院	病院	平成30年度
			17	重工記念長崎病院(本館西棟)	病院	令和3年度
			18	長崎ワシントンホテル	ホテル	令和5年度